
長中魂



平成29年6月14日(水)

第7号

伊豆の国市立長岡中学校だより
文責 守野 和弘

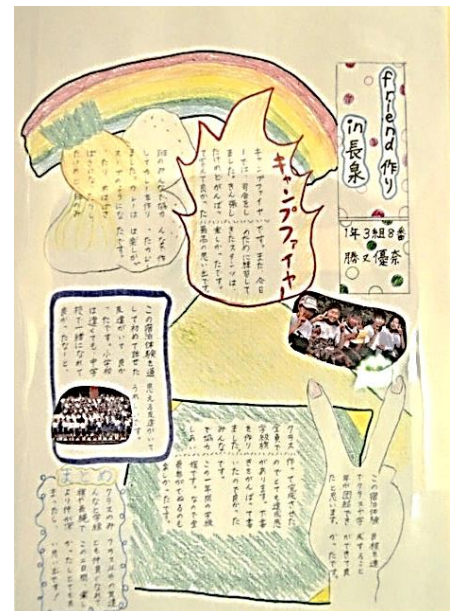
各学年行事・事後のまとめ

5月31日～6月2日に3年生の修学旅行、6月1日・2日に1年生の宿泊体験学習、2年生の職場体験学習が行われました。今後の生活に生かすために、学習のまとめと振り返りを各学年で行いました。1年生・2年生は新聞に、3年生は色紙4枚で屏風にまとめました。一人一人の新聞や屏風を読むと、それぞれの活動と学びの充実ぶりがうかがえます。その中からいくつか文章を紹介します。

1年生・宿泊体験学習

「楽しかったスタンプ」※)

宿泊体験1日目の夜、火を囲み、みんなと楽しく過ごした時間の中にスタンプがありました。私はスタンプのリーダーになりました。最初はクラスのみんながまとまらず、大変でした。話している人や遊んでいる人が多くててんでこ舞いになりながらも、ダンスの部分をみんなが覚えた時、とてもうれしかったです。本番まではあまり時間がなくて少し心の隅で諦めていたけど、みんなが真剣に踊って覚えようとしている姿を見てやる気になりました。たくさん練習をして、本番を迎えました。どのクラスも完璧でドキドキしていたけど、踊ってみるとみんな揃って踊っているのが楽しくなりました。恥ずかしさも消えてとても楽しかったです。クラスの仲が深まった瞬間でした。



※) **スタンプ**…キャンプファイヤーなどでグループごとに披露する寸劇などの出し物のことを言います。

「感想」



今回の宿泊体験では、みんなで池の平まで登ったり、カレーを作ったり、キャンプファイヤーをしたり、大縄跳びをしたりしたことで、練習の時からのおおきな大切さ、友だちと協力することの大切さを学びました。これから3年間一緒にいる仲間との絆を深められてよかったです。今回つくった友だちや思い出を大切にして、三年間元気に過ごしていけたらよいと思いました。



2年生・職場体験学習

「質問」(菓子製造販売)

Q: 接客で心がけていることは何ですか?

A: 気遣いと笑顔を忘れない。それでお店の印象が決まる。

Q：社会人として大切なことは何ですか？

A：責任と自覚。そして、おもてなしの心です。

Q：今の私たちに大切にしてほしいことは何ですか？

A：いろいろな人たちにかかわること。そして夢を追い続けることです。

「Q&A」(美容師)

Q：中学校のうちに大切にしたいことは何ですか？

A：好きなことをやる！上下関係も！

Q：この仕事で大切にしていることは何ですか？

A：プロという自覚をもつこと。常に勉強をし続けること。

Q：普段気をつけていることは何ですか？

A：身なり、服装が汚く見えないようにすること。

Q：やりがいとはどんなときに感じますか？

A：「ありがとう」と言ってもらえた時。



「編集後記」(菓子製造販売)

職場体験を通して、職に対する心構えを学ぶことができたと思います。衛生面やお客さんに見やすい工夫など、全て「お客様ファースト」で考えていることがすごいと思いました。また、丁寧な言葉遣いをしたり、ちょっとした世間話などコミュニケーションをとったりしている店員さんが多く、人との交流を深めることが重要だと思いました。職業について貴重な体験ができてよかったです。

3年生・修学旅行

「班別研修」

2日目は班別研修でたくさんの寺を巡った。最初に伏見稲荷大社に行き、千本鳥居がとてもすごかった。三十三間堂も行った。千体の千手観音像が並び、すごく綺麗に揃っていてびっくりした。国宝がたくさんですごくかった。このタクシー研修で、班員の絆は縮まったと思う。

「クラス別研修」<天竜寺>

着物を着ながら眺める曹源池はとても美しく、まだ脳裏に焼き付いている。青い空と借景、石と池、それぞれがよさを引き出している。着物で行ったため、外国人観光客に「Picture Please?」と写真を撮られたことがとても印象に残っている。私たちが行った頃は四季でいえば夏にあたる景色を見ることができた。緑が、池と空に映えていて見応えがあった。

「まとめ」

<クラスの絆>私はこの修学旅行を通してクラスの絆が特に深まったと思います。決して完璧とは言えなかったけれど、失敗をどう取り返すか皆で考えるうちに、クラス全員一人一人が

誰も欠けることなく気持ちが一つになったような気がします。この絆で学級目標に向けて突っ走っていきたいです。

「これから」

修学旅行で学んだことを、これからにつなげていきたいです。班、クラスで深まった絆をかつらぎ祭などに生かしていきたいと思っています。修学旅行は本当によい思い出となりました。

